



■JT-60 共同研究優秀賞の選考結果について

小出芳彦（日本原子力研究開発機構）

原子力機構核融合研究開発部門では、「トカマクに関する「国内重点化装置共同研究」（H20年度までの「臨界プラズマ試験装置（JT-60）の実験・解析に関する共同研究」から改称）の募集要項に基づき、各年度の終了課題について成果報告会を開催し、特に顕著な成果を挙げた方にJT-60 共同研究優秀賞を授与しています。本賞は、「大学等の研究者の創意工夫が活かされ、原子力機構が国からの負託を推進する上でも有意義な成果」と認められる功績を讃えるものです。

昨年11月20日に平成20年度の終了課題12件について成果報告会を開催し、JT-60 共同研究優秀賞を以下の成果に授

与することを決定いたしました。

○ダイナミック輸送解析によるトロイダルプラズマの輸送研究

代表者：核融合科学研究所大型ヘリカル研究部

教授 居田克巳

原子力機構担当者：坂本宜照

協力者：吉沼幹朗（核融合科学研究所）

稲垣 滋（九州大学応用力学研究所）

小淵 隆（核融合科学研究所）

（原子力機構 核融合研究開発部門のホームページ <http://www.naka.jaea.go.jp/etc/kyoryoku.html> からアブストラクトをご覧になれます）

■人事公募

九州大学大学院総合理工学研究院

1. 募集人員：助教 1名
2. 所 属：九州大学大学院総合理工学研究院 エネルギー理工学部門
高密度エネルギー理工学講座 高エネルギー応用力学分野
3. 専門分野、仕事の内容：
不均一プラズマにおける流れの発生や加速、また速度場の可視化など、基礎プラズマ科学の諸現象を実験的に解明するための教育と研究を、高密度エネルギー理工学講座 高エネルギー応用力学分野責任者 田中雅慶教授と共同で遂行するとともに、九州大学大学院総合理工学府先端エネルギー理工学専攻における教育及び人材育成に貢献できる方。
先端エネルギー理工学専攻の内容は <http://www.aees.kyushu-u.ac.jp/> をご参照ください。
4. 応募資格：博士の学位を有すること（平成22年3月末までに取得見込み可）
5. 任 期：なし
6. 採用予定：決定後なるべく早い時期
7. 提出書類（各5部）：
 - 略歴書
 - 業績書（論文（査読有り、無しに分類）、総説・著書等、その他（印刷中、投稿中）に分類）
 - 主要論文5編以内の別刷（コピー可）
 - 業績説明（主要研究テーマを分類してそれぞれの内

容を概説し、関連する論文を示すこと。図を含めてA4版2枚程度）

○着任後の教育と研究に関する抱負と展望（2000字程度）

○本人についてご意見を伺える方2名程度の氏名と連絡先

選考状況により別途書類の提出を求め、面接を行うことがあります（旅費は支給できません）。

男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。

8. 提出期限：平成22年4月23日（金）必着

9. 提出方法

封筒表面に「教員応募書類在中」と朱書し、書留または簡易書留で送付してください。

送り状には差出人のE-mailアドレス及びFax番号も記載してください。

なお、応募書類は返却いたしません。

10. 応募書類の送付先：

〒816-8580福岡県春日市春日公園6-1

九州大学大学院総合理工学研究院

先端エネルギー理工学専攻事務室

11. 問合わせ先

九州大学大学院総合理工学研究院

田中雅慶

Tel：092-583-7648, Fax：092-571-8894,

E-mail: mytanaka@aees.kyushu-u.ac.jp